

大洲総合運動公園及び総合体育館の 指定管理候補者の選定結果について

平成 2 1 年 1 1 月 6 日
土木建築部 公園・生活排水課
教育庁 体育保健課

1 経緯

大洲総合運動公園及び総合体育館の指定管理候補者の選定にあたり、大洲総合運動公園及び総合体育館指定管理候補者選定委員会（以下、選定委員会）は、応募事業者から提出された書類の審査を行ってまいりましたが、このたび、審査・選定が終了いたしましたので、ここに結果をお知らせします。

2 選定委員会委員

委員 長	山田 修治	(大分県教育庁教育次長)
委員	村松 政幸	(公認会計士)
委員	長岡 壽和	(大分短期大学園芸科准教授)
委員	谷口 勇一	(大分大学教育福祉科学部准教授)
委員	後藤 政義	(大分市都市計画部参事)
委員	末松 裕嗣	(大分県土木建築部公園・生活排水課長)

3 指定管理候補者選定の経過

項目	年月日
●第1回選定委員会 (審査基準、スケジュール、募集要項等の検討)	平成21年7月15日(水)
公募開始 (公告)	平成21年7月22日(水)
公募に関する現地説明会実施	平成21年8月7日(金)
公募に関する質問受付	平成21年7月24日(金)～ 平成21年8月7日(金)
公募に関する質問回答	平成21年8月28日(金)
申請書の受付(申請4団体)	平成21年9月10日(木)～ 平成21年9月24日(木)
応募資格等確認	平成21年10月2日(金)
ヒアリング実施通知	平成21年10月6日(火)
●第2回選定委員会 (ヒアリング、審査)	平成21年10月13日(火)
●第3回選定委員会 (協議・選定)	平成21年10月14日(水)

4 審査の方法、審査基準及び配点について

7月15日に開催した第1回選定委員会において、審査基準及び配点を定めました。この内容は、募集要項に記載しています。

審査基準	審査基準における評価項目	配点
利用者の平等な利用の確保及び法令等の遵守	○利用希望者の調整の考え方 ・施設の平等な利用が確保されているか	平等な利用が確保されなければ失格
	○法令等の遵守 ・法令等の遵守がなされているか ・諸規程の整備方針	法令遵守や諸規程の整備を行う姿勢がなければ失格
施設の効用の最大化	○管理運営方針 ・施設の設置目的に沿った管理運営方針となっているか ○施設の適切な維持管理計画 ・清掃、ごみ等の収集処理の取り組みは妥当か ・施設・設備の的確な保守管理がなされるか ・保安警備の体制に遺漏はないか ・公園の美観維持等的確な植栽等緑地管理がなされるか ・施設、設備の軽微な維持補修は的確に行われるか ・利用者の安全確保対策が的確に行われるか (安全管理マニュアルの有無及び危機管理体制の整備) ・利用者意見、ニーズ等に的確に応えられるか (要望の把握・業務への反映) ・地域住民やNPO等との連携・協働の具体的な取り組み	27点 × 6人 = 162点
	○公園・施設の利活用促進 ・広報・イベント等誘致活動は積極的に行われるか ・スポーツレクリエーションの振興、健康・体力づくりの推進を目的とした具体的取り組み ・目標指標（利用者の増加）に向けた具体的取り組み ・利用者へのサービス向上を図るための具体的な取り組み ・自主事業の内容は適切で、効果があるものか	33点 × 6人 = 198点
施設の維持管理経費の縮減	○施設の維持管理経費の縮減が図られるものであること ・基準価格①及び申請者の提案額②と最低提案額③により評価 各申請者の点数＝ $((①-②) / (①-③)) \times 15$	15点 × 6人 = 90点
管理運営の安定性	○管理を安定的に行う人的及び物的能力を有している又は確保できる見込があること ・業務を安定的に実施できる経済基盤や財務状況の健全性 ・類似施設の運営実績 ・収支計画と事業計画等との整合性及び実現可能性 ・安定的な運営が可能となる職員体制の確保	25点 × 6人 = 150点
計		600点

5 申請団体一覧

平成21年7月22日から9月24日までの間、公募を行い、以下の団体から申請がありました。

(受付順)

	団体名
1	株式会社 サンアメニティ
2	大分県公園協会・ファビルス共同事業体
3	財団法人 別府市総合振興センター
4	大分エージェンシー 株式会社
計	4団体

6 選定結果及び選定理由

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定管理候補者として選定しました。

【団体名】大分県公園協会・ファビルス共同事業体

【選定理由】

大分県公園協会・ファビルス共同事業体の提案は、これまでの経験・実績を活かし、堅実な施設の維持管理、地域住民やNPO等との連携など、事業計画の各項目について、具体性のある提案となっており、管理運営の安定性が高く評価された。

また、協力企業がスポーツ振興面から「フィットネスプログラムイベント」のレッスンイベントや「ヨガ教室」や「太極拳教室」等のスポーツ教室等多岐にわたる事業を行うことを提案しており、今後の利用者の増加に向け、より一層期待ができる。

経費の縮減については、提案価格(3ヶ年)が、最低価格の団体より12,125千円上回っていたが、維持管理及び運営に必要な経費の積算は妥当と判断された。

総得点で2位と3位に僅差であるが、「人にやさしい花と緑の公園」をコンセプトに、花壇づくりなど「県民の憩いの場」として、地域に密着した提案は高く評価され、総得点どおりに選定された。

【指定期間】 平成22年4月1日～平成25年3月31日まで（3年間）

7 審査の評価及び得点 (各団体の評価項目毎の合計得点、総得点及び総合評価)

項目	団体名	(株)サンアメニティ	大分県公園協会・ファビルス共同事業体	(財)別府市総合振興センター	大分エージェンシー(株)
	審査基準における評価項目及び別点表	公園利用希望者の調整	合格	合格	合格
	法令遵守の周知、内部諸規程の整備方針	合格	合格	合格	合格
	施設の管理運営方針	14	14	10	13
	清掃やごみ収集への具体的な取り組み	10	14	7	9
	施設・設備の保守管理	12	14	7	10
	保安・警備体制	12	13	10	9
	植栽等緑地管理	11	16	7	9
	施設・設備の軽微な補修	7	11	5	10
	利用者の安全確保対策	13	12	7	8
	利用者意見、ニーズの反映	13	15	9	11
	地域住民、NPO等との協働	13	14	5	12
	(施設の適切な維持管理計画) 小計	105	123	67	91
	広報・イベント等の誘致活動	25	26	15	25
	スポーツ・レクリエーションの振興	27	30	8	25
	目標指標(利用者の増加)に向けた具体策	26	25	15	22
	サービス向上への具体策(サービス改善提案事業)	25	29	14	21
	自主事業の取り組み	25	26	13	20
	(公園・施設の利活用促進) 小計	128	136	65	113
	維持管理経費の縮減	48	42	18	90
	(維持管理経費の縮減) 小計	48	42	18	90
	経済的安定性、信頼性	23	23	18	20
	過去の類似施設の運営実績	30	30	27	19
	収支計画の的確性(収入・支出の積算と事業計画との整合性)	合格	合格	合格	合格
	収支計画の実現性	23	24	19	21
	管理運営体制の確保	33	34	22	33
	(管理運営の安定性) 小計	109	111	86	93
	総得点	390	412	236	387

提案価格(サービス改善提案事業は除く。)

年度	団体 (株)サンアメニティ	大分県公園協会・ファビルス共同事業体	(株)別府市総合振興センター	大分エージェンシー(株)
平成22年度	136,000千円	136,575千円	138,000千円	132,000千円
平成23年度	135,500千円	135,775千円	138,000千円	132,000千円
平成24年度	135,500千円	135,775千円	138,000千円	132,000千円
	407,000千円	408,125千円	414,000千円	396,000千円

【サービス改善提案事業：大分県公園協会・ファビルス共同事業体】

採択された提案事業	採択額
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人にやさしい花と緑の公園を目指した県民と協働の花壇づくり ・ 公園内の枯葉を堆肥などにほしい方に広く提供 ・ 主要施設のトイレ手洗（水道蛇口等）の自動化 ・ テーブルや椅子の配置による”くつろぎ空間”の提供 	1,050(年/千円)

【総合評価】

株式会社 サンアメニティ	<p>他の公共スポーツ施設での管理運営ノウハウがあり、施設の利用促進についても、他施設での実績を踏まえた具体的な提案があり実現性が高い。</p> <p>提案価格については、全体で2番目の安価であり、経費の積算は妥当である。</p> <p>植栽地等緑地管理など施設維持管理面において、公園協会・ファビルス共同事業体の提案に比べ評価に差が出た。</p>
大分県公園協会・ ファビルス共同事業体	<p>これまでの経験から利用者意見・ニーズの把握、施設管理の提案、協力企業によるスポーツ・レクリエーションの振興の提案等実現性が高い。</p> <p>また、サービス改善提案事業において花壇づくりなど地域に密着した提案、緑地管理面等公園の設置目的に合致した提案は高評価であった。</p> <p>提案価格については、全体で2番目に高い提案価格であったが、維持管理及び運営に不可欠な経費の積算は妥当であった。</p>
財団法人 別府市総合振興センター	<p>定期的な休館日・休場日廃止による利用者利便性向上策等の利用者増加に向けた具体策は評価できる。</p> <p>しかし、総じて提案内容に積極性、具体性が乏しく、評価が低くなった。</p>
大分エージェンシー 株式会社	<p>提案価格については、最も安価であった。</p> <p>施設運営コンセプトは明確であり、広報・イベント誘致、スポーツ・レクリエーション誘致活動等、利用促進の提案は今までにない振興策が多く含まれていたが、これまで指定管理者としての管理運営実績が無く、その実現可能性や施設維持管理面において、上位団体に比べ評価が低かった。</p>

8 今後の予定

指定管理候補者は、選定委員会の結果をふまえて県で正式に決定され、県議会の議決を経たうえで、指定管理者として指定されます。

【参考資料】

○第1回大洲総合運動公園及び総合体育館指定管理候補者選定委員会議事要旨

大洲総合運動公園及び総合体育館の指定管理者の募集について事務局から説明を行い、募集要項、審査基準等について承認を得た。

○第2回大洲総合運動公園及び総合体育館指定管理候補者選定委員会議事要旨

各申請者からのプレゼンテーションを受けた後に、質疑応答を行った。

○第3回大洲総合運動公園及び総合体育館指定管理候補者選定委員会議事要旨

審査基準に基づき各委員が採点を行い、その集計結果について協議をした上で委員会としての結論を出すことで一致した。

また、指定管理候補者が決定した後、サービス改善提案事業の採択を行った。

○委員会の結論として、総合点1位を大分県公園協会・ファビルス共同事業体、2位を株式会社サンアメニティ、第3位を大分エージェンシー株式会社、第4位を別府市総合振興センターとし、指定管理候補者は、大分県公園協会・ファビルス共同事業体とすることで全員の了解を得た。

○サービス改善提案事業の採択

委員会で協議した結果、大分県公園協会・ファビルス共同事業体から提案があった事業の中から、「サービス改善提案事業」として以下のとおり採択した。

(採択事業)

- ・人にやさしい花と緑の公園を目指した県民と協働の花壇づくり
- ・公園内の枯葉を堆肥などにほしい方に広く提供
- ・主要施設のトイレ手洗（水道蛇口等）の自動化
- ・テーブルや椅子の配置による”くつろぎ空間”の提供

(採択金額)

1,050千円